

6. 環境問題について（問15～問17）

問15 地球温暖化がもたらす気候変動により自然災害、食料、自然生態系、健康などへの影響が懸念されています。このため、熱中症予防や感染症対策などの「適応策」と言われる取り組みが行われていますが、こうした取り組みをどのくらい知っていますか。（n=2,265）

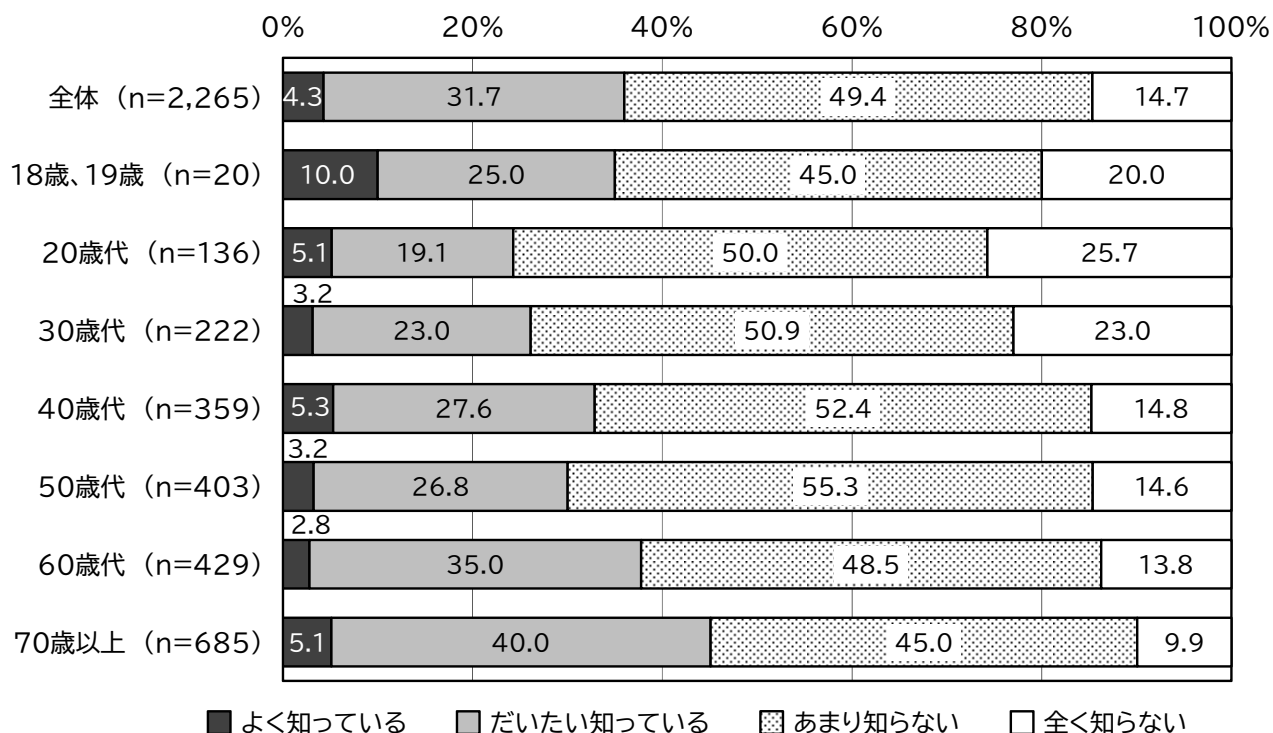
（1）全体的傾向

「あまり知らない」と回答した人の割合が49.4%と最も高く、次いで「だいたい知っている」（31.7%）、「全く知らない」（14.7%）、「よく知っている」（4.3%）となっており、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が36.0%、「あまり知らない」、「全く知らない」と回答した人を合わせた割合が64.1%となっている。

（2）年代別にみた特性

18歳、19歳は、「よく知っている」と回答した人の割合が10.0%と他の年代と比べ高くなっている。

また、70歳以上は「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が45.1%と4割を超えている。



問16 豊橋の自然（森、川、農地、海、公園緑地やそこで生息する生きもの、風景など）への愛着や関心はどのくらいありますか。（n=2,268）

（1）全体的傾向

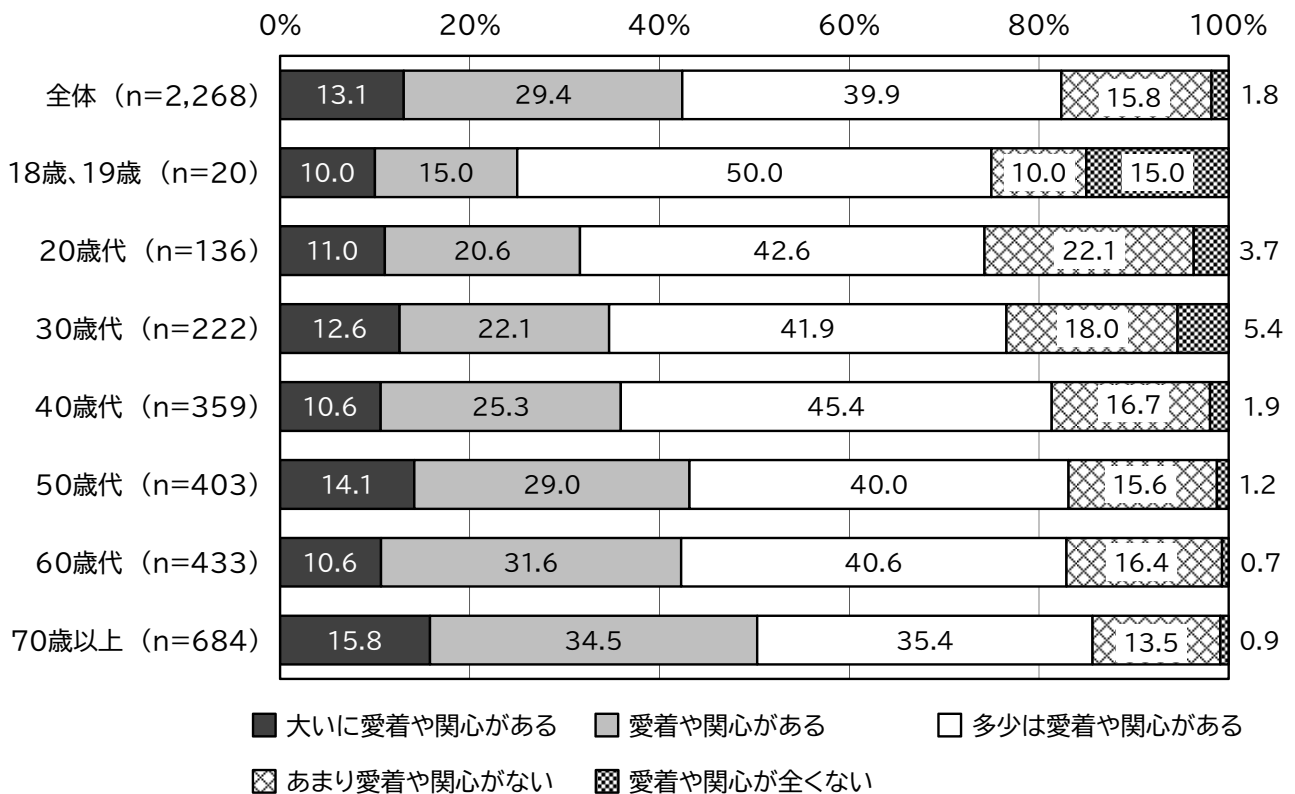
「多少は愛着や関心がある」と回答した人の割合が39.9%と最も高く、次いで「愛着や関心がある」（29.4%）、「あまり愛着や関心がない」（15.8%）、「大いに愛着や関心がある」（13.1%）、「愛着や関心が全くない」（1.8%）となっている。

また、「大いに愛着や関心がある」、「愛着や関心がある」、「多少は愛着や関心がある」と回答した人を合わせた割合が82.4%、「あまり愛着や関心がない」、「愛着や関心が全くない」と回答した人を合わせた割合が17.6%となっている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で「多少は愛着や関心がある」と回答した人の割合が最も高くなっている。

また、70歳以上は「大いに愛着や関心がある」、「愛着や関心がある」と回答した人を合わせた割合が50.3%と他の年代と比べ高くなっている。



問17 環境問題への関心や、ごみ減量、節電、リサイクル、自然保護活動などの環境に配慮した行動を行っていますか。(n=2,269)

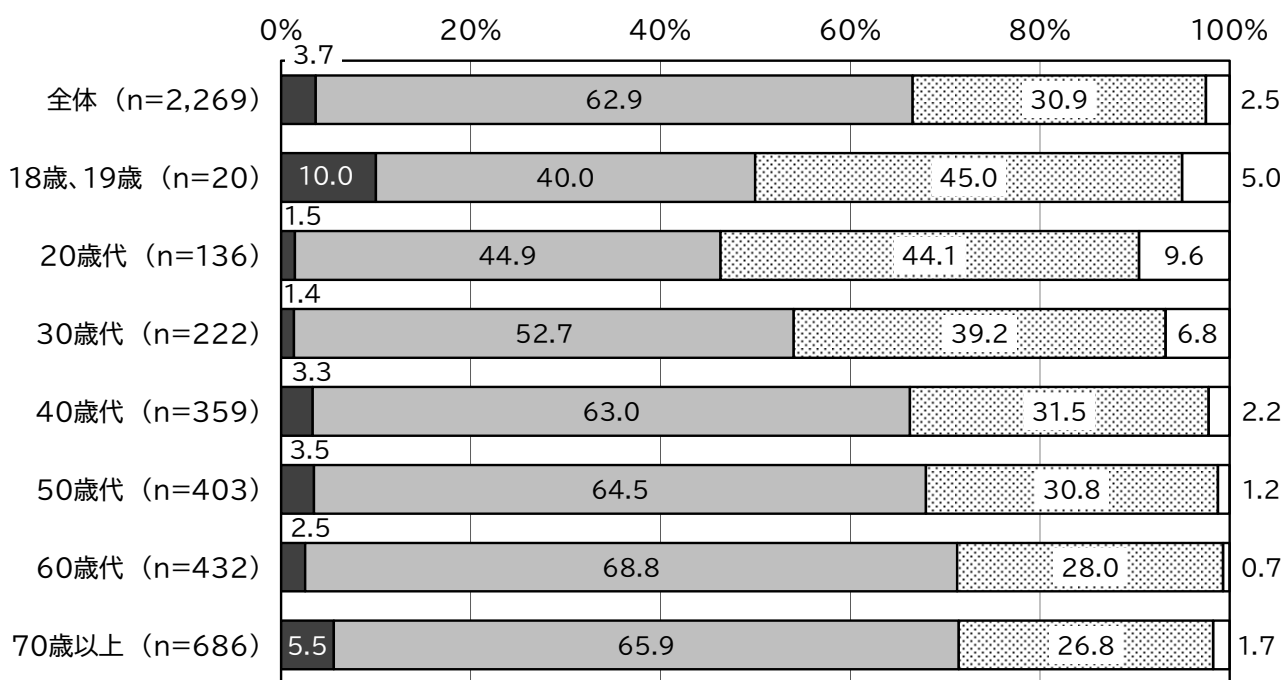
(1) 全体的傾向

「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が62.9%と最も高く、次いで「関心はあるが、特に何もしていない」(30.9%)、「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」(3.7%)、「全く関心がない」(2.5%)となっている。

(2) 年代別にみた特性

18歳、19歳は「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」と回答した人の割合が10.0%と他の年代と比べ高くなっている。

また、20歳代以上は「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が、年代が高くなるほど概ね高くなる傾向となっており、40歳代以上は6割を超えている。



- 関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる
- 関心があり、個人でできる行動をしている
- ▨ 関心はあるが、特に何もしていない
- 全く関心がない